

# さかみち

のほ えがお ま  
「さかみちを上げると、笑顔が待ってるよ」

白小だより

2学期スタート号

令和5年9月5日

## 子どもたちが成長する2学期に

9月1日、2学期が始まりました。子どもたちの元気な声が教室や校庭に響き、学校に活気が戻ってきました。白方小学校の2学期最初の朝は、いつもどおり「朝の清掃ボランティア」で始まりました。清掃する場所は子どもたちが自分で決めます。清掃する場所を決めたら、児童玄関にあるボランティアボードにネームカードを貼り、7時40分から10分間、朝の清掃ボランティアに取り組みます。2学期最初の日も、進んでボランティアに取り組む子どもたちの姿があらこちらで見られました。子どもたちの素直でまっすぐな姿に心が洗われるような気持ちになり、2学期もがんばろうと元気をもらいました。

2学期には多くの行事があります。校外学習（1～5年）、地区陸上競技会（5～6年参加者）、集団宿泊学習（5年）、修学旅行（6年）、白方っ子パフォーマンスステージ、人権集会、学習発表会など、これらの行事を教科の学びと関連させて充実を図り、子どもたちの学びを深めていきたいと思えます。また、子どもたちが白方小学校で友達や先生と学ぶことが楽しい、学校は楽しいと思えるように、全教職員で力を尽くしてまいりますので、ご支援とご協力をお願いします。

充実した2学期にするために、始業式では次のような話をしました。

（要約）

1学期の終業式で、「努力のつぼ」についてお話をし、夏休みには目標を決めてコツコツとがんばりましょうとお話をしました。夏休みは目標に向けてがんばれましたか。

さて、今日は2つお話をします。まず1つめです。2学期にはたくさんの行事があります。校外学習、陸上競技会、5年生は宿泊学習、6年生は修学旅行、学習発表会など、みんなで力を合わせてがんばらなければならないことが多くあります。教科の学習も増え、少し難しくなるかもしれません。あきらめずに、がんばることが大切です。あきらめない心を大切に、努力していきましょう。

2つめは、「自ら気付き、考え、実行する人」になってもらいたいということです。これは、白方小学校のみなさんにどんな人になってほしいかを表した学校教育目標です。まずは周りをよく見てください。そして気付いたことがあれば、どうしたらよいかよく考えてください。考えたら、考えたことを実行してください。ごみが落ちていたら、ごみは見えるので、拾おうと考え、拾いますね。目に見えることに気付くのは難しくはありません。しかし、目に見えないことに気付くのは難しいです。たとえば、友達が笑っていたら、笑っているからうれしいのだからと思いますね。でも、笑っているけれど、本当は悲しかったりいやだったりするのかもしれません。そのことに気付くのはとても難しいです。だから、よく見て、周囲の状況から友達の気持ちを想像することが必要です。みんなが、「学校は楽しい」と思える学級や学校をみんなでつくっていきましょう。

## ○ 避難訓練を実施しました

9月4日、業間休みの時間に避難訓練を行いました。休み時間に、地震による火災が発生したという想定で、自分の身は自分で守る力をつけることを目標としました。運動場で遊んだり、教室や廊下で過ごしたり、めいめいに過ごしている休み時間に、地震と火災を知らせる放送をしました。子どもたちは、まず、自分のいる場所で身を守る姿勢をとり、その後、放送での指示に従って運動場に無言ですばやく避難しました。



## ○ 3年学級担任（ ）

（ ）先生が、育児休暇をとる間、3年生の学級担任を務めます。どうぞよろしくおねがいします。